

平成16年7月23日

各 位

病虫害防除所長

病虫害発生予察技術情報資料第5号の送付について

ハスモンヨトウの発生状況について、別添のとおり資料を送付しますので防除指導の参考にしてください。

フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数は、春先から平年並～やや多めで推移しており、特に県東部、中央部では5月中旬以降、平年を大きく上回っています（図1）。また、農業技術センター（南国市）における卵塊数の調査でも、平年の2倍程度となっています（図2）。

以上のことから、今後、施設野菜・花卉類の育苗期から本播初期、また、ダイズ、ショウガ、サトイモ、オクラ等の露地作物で多発生の恐れがありますので、ほ場での発生に注意してください。

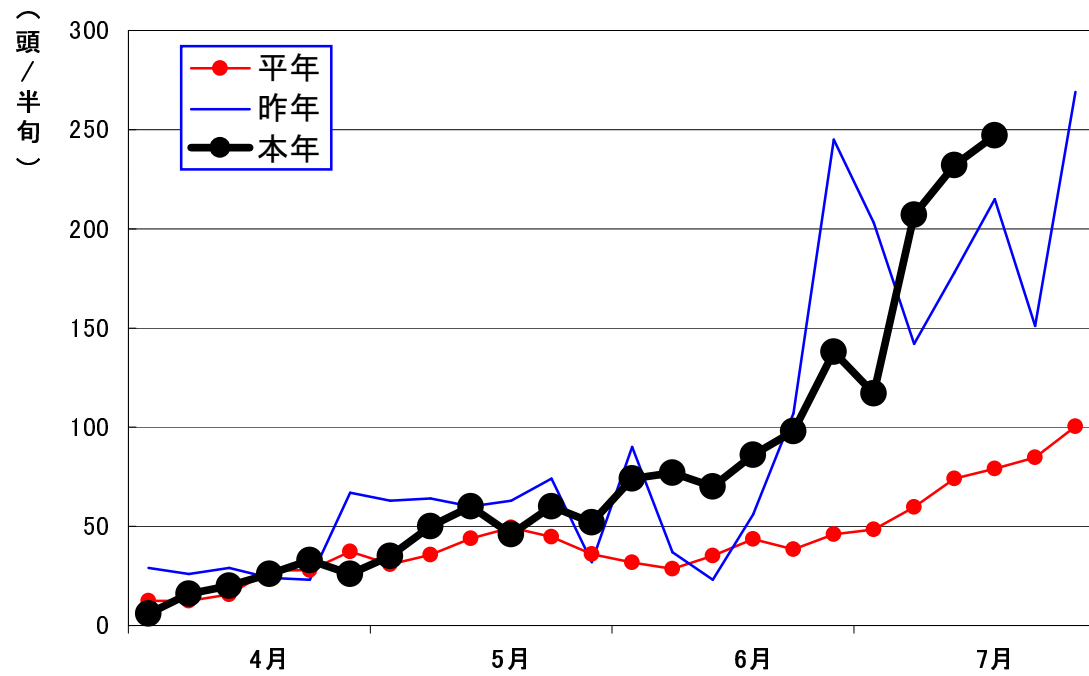
なお、病虫害防除所ホームページ（発生状況速報）ではフェロモントラップ調査結果等を随時更新していますので、参考にしてください。

ホームページアドレス：<http://www.nogyo.tosa.net-kochi.gr.jp/byoki/boujosho/index.html>

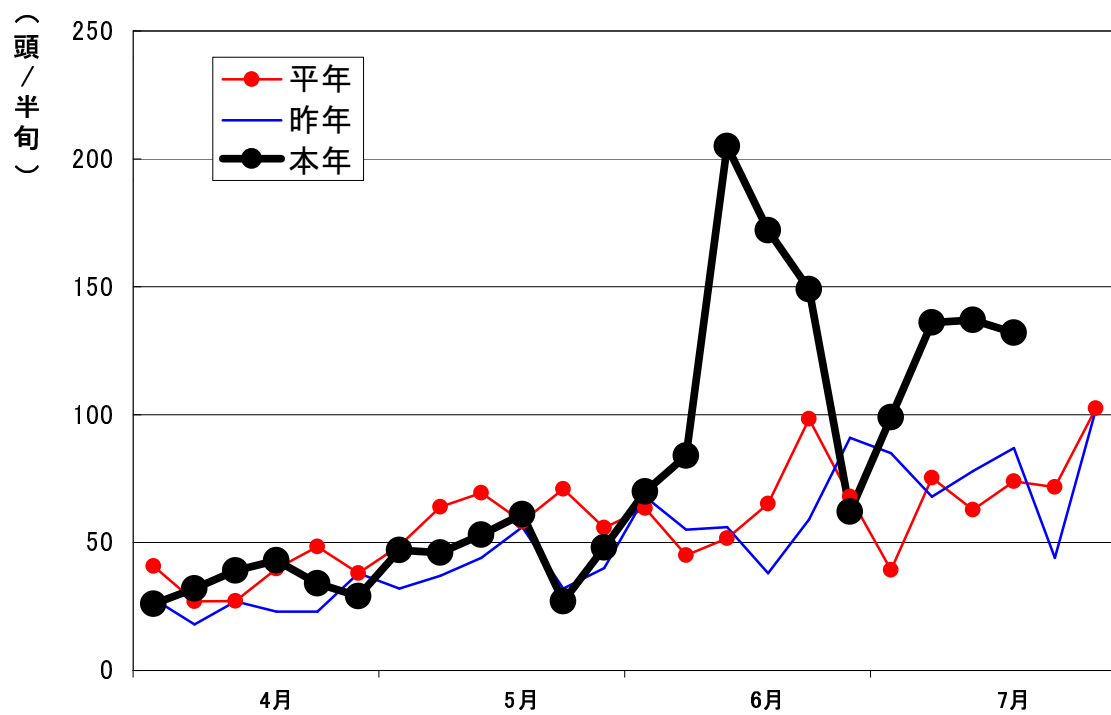
問い合わせ先
病虫害防除所 西、杉本
TEL 088-863-1132

図1：各地区のフェロモントラップによるハスモンヨトウ誘殺数

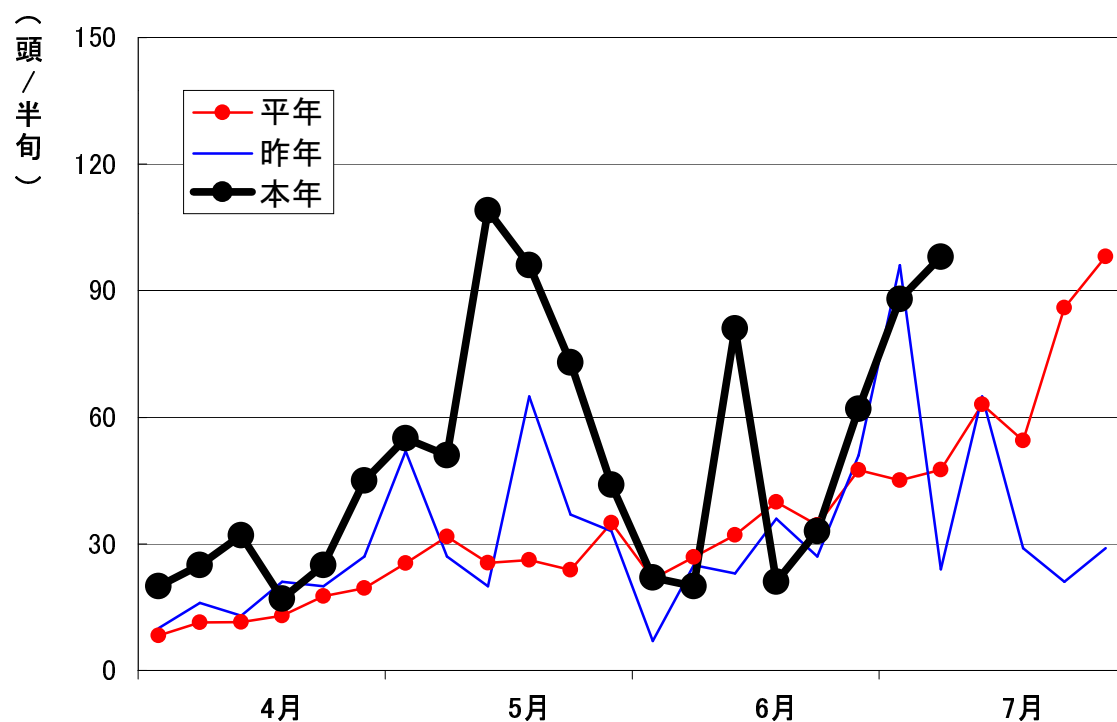
安芸市川北



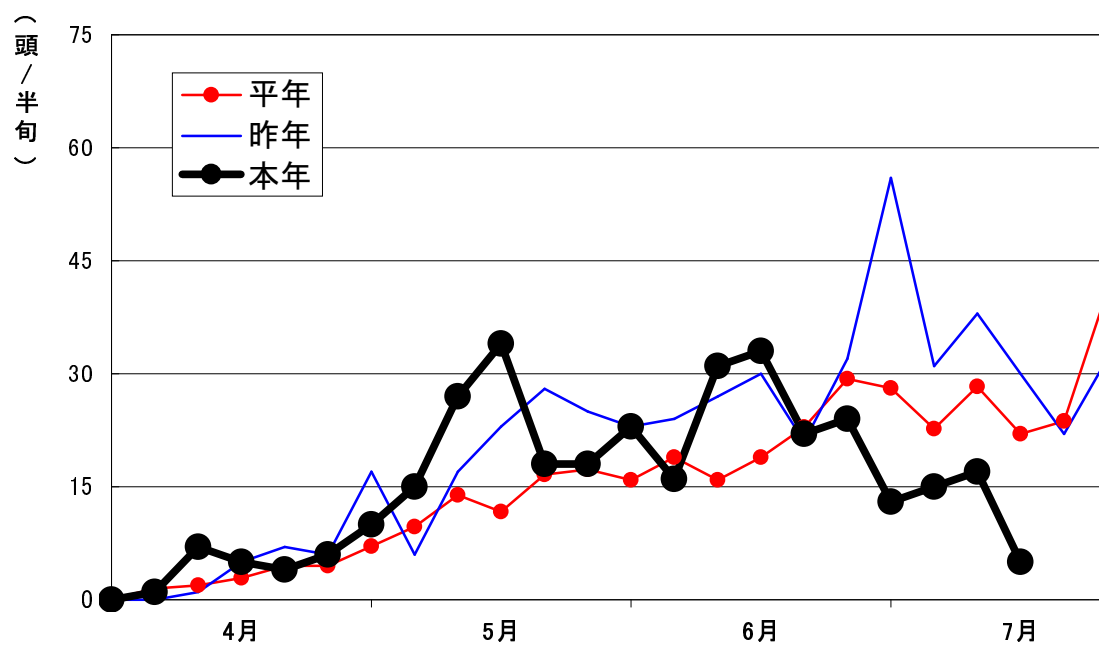
野市町深淵



南国市廿枝



須崎市押岡



中村市古津賀

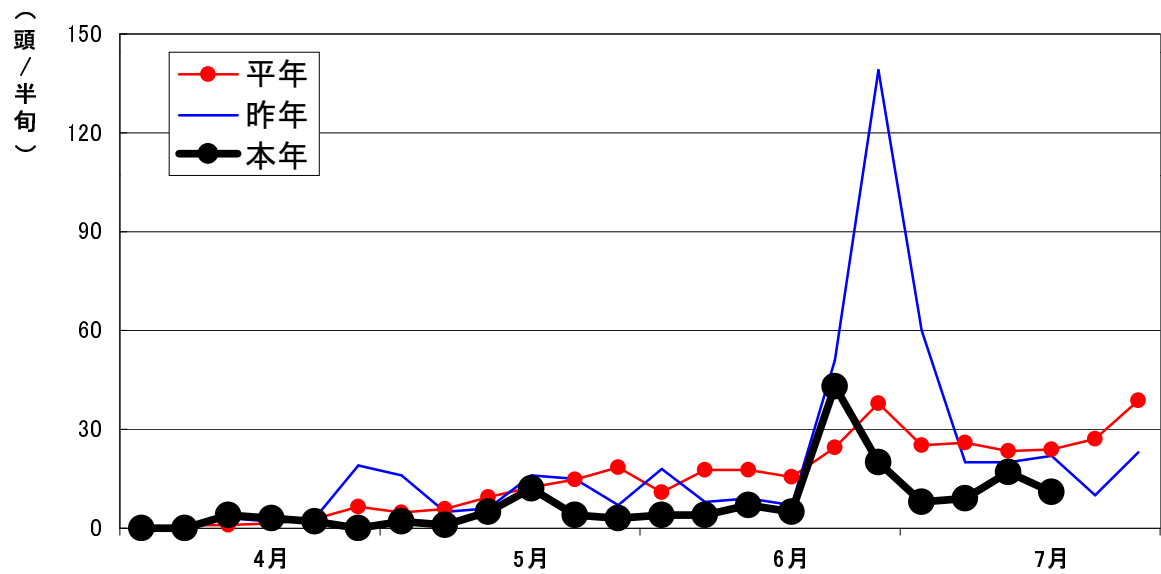


図2：サトイモにおけるハスモンヨトウ卵塊数（南国市、農業技術センター内）

